



西川小学校だより

第19号
R7. 3.14
校長 林 敏幸

1年間の成長した姿を披露～今年度最後の授業参観～

3月3日(月)、午後から授業参観・学級懇談会を行いました。子ども達の学習の様子を参観いただく機会は、今年度最後となります。それぞれの学年で、1年間の成長した姿を見ていただきました。



【1年生・のびのび学級】 生活
入学式で行う「歓迎の言葉」の発表を見ていただきました。



【2年生】 音楽・生活
「ハッピーコンサート&大きくなったよ、できるようになったよ」



【3年生】 道徳
「漢字に思いをこめて」



【4年生・すくすく学級】 総合
「食べ物推し隊の活動をふりかえろう」



【5年生】 理科
「まきまきさん(電磁石)と遊ぼう」



【6年生】 家庭科
「家族に感謝をつたえよう」

P T A総会はそれぞれの学級で、あらかじめ準備した動画を視聴していただき、短縮した形で行いました。学級懇談会では、一年間の子ども達の様子や、PTA活動についてお伝えしました。

地域の皆様には一年間西川小学校の子ども達の健やかな成長を見守っていただき、本当にありがとうございました。3月17日(月)に修了式と通知表配付、18日(火)に一年間の総まとめである卒業証書授与式が行われ、24名の6年生が中学校へと巣立っていきます。残りわずかとなった令和6年度ですが、今年度の学びを大切にしながら、進学、進級に向けた準備をしっかり行っていきたくと思います。来年度も西川小学校の子ども達をどうぞよろしくお願いいたします。

丸山薫先生の詩の看板を贈呈～6年生ふるさと楽行～



6年生が「総合的な学習」で制作を進めてきた「丸山薫」の詩の看板が完成し、その贈呈式を行いました。この日に向け、案内状の作成や送付、看板の仕上げなどを役割ごとに進めてきました。

この日は岩根沢区長の伊藤さん、丸山薫記念館でお仕事をされている飯野さんにおいでいただきました。

看板を手渡すと、お二人とも「こんなにいいものをいただきありがたい」と喜んでくださいました。子ども達は、岩根沢での学習を通して学んだことをもとに、地域へ貢献できた喜びを感じていました。

志津の大自然を満喫 ～1・2年生スノーアクティビティ～

1・2年生が弓張平に出かけ、スノーアクティビティを楽しみました。弓張平に行く途中、道路両側の雪の壁を見てびっくり！学校周辺の様子との違いに驚いていました。現地に着くと、見渡す限りの銀世界の中に、素敵なコースがつくられていました。子ども達は歓声を上げながらチューブ滑りやバナナボート体験を満喫しました。帰りのバスの中では、疲れてお昼寝する子もいました。大自然の中で思う存分楽しんだ半日となりました。



最高の味！感謝の気持ちで！～月山和牛の給食～



吉川地区でブランド牛「月山和牛」を肥育されている福寿館様が、25kgの牛肉をご提供くださいました。

3月4日(火)、その月山和牛を使用したビビンバをいただきました。甘味のある脂と柔らかな肉質に、子ども達は大満足。

以前、ふるさと楽行で牛舎を見学した経験がある子ども達は、「命をいただいている」という感謝の気持ちを込めながらあじわいました。

6年間の思いのあふれる作品 ～6年生絵手紙づくり～

6年生が絵手紙づくりに挑戦しました。講師の先生からのアドバイスは「ヘタでいい ヘタがいい」。素直な気持ちを表現するために、下描きなしのぶっつけ本番で挑みました。子ども達は描きたいものをイメージし、丁寧に作業を進めていました。

完成した作品には「感謝」と「希望」が込められたものが多く、卒業を間近に控えた子ども達の思いがあふれていました。

3月18日(火)は卒業式です。残り少ない小学校生活の大切な思い出となりました。



西川学園 西川小学校ホームページアドレス

<https://www.town.nishikawa.yamagata.jp/site/e-nishikawa/>

